

喫煙で起こる問題

長野県上田染谷丘高校1年2組 氏名 村田大輝

この課題に関わるSDGsの番号



テーマ設定の理由

路上喫煙のニュースや、道端に捨てられた吸殻を見たときに

「これは環境破壊ではないのか」

「住みづらい要因になり得るのではないか」

と思ったため。

現状

◎煙草からから出る煙について

受動喫煙によって、様々な病気になってしまう可能性がある。また、親などの喫煙は胎児の頃から影響を与え、成長にも害が及ぶ。

煙草の煙に含まれる有害物質は、ゴミ焼却場から出る排煙より濃度が高く、広範囲に広まりいつまでも残るため様々な人に害を及ぼす。

◎資源の問題

ポイ捨てされた煙草のなかにはプラスチックの一種の化学物質でできており、分解するまで時間がかかる。さらに吸殻などが川や海へ流れ込むと魚などが吸殻を食べ、それを介して人間に害を与える。

煙草には大抵、紙が使われている。また、葉煙草を乾燥させるためにも木材が使われている。データによると世界で伐採される全木材の1/6もの木材が使われている。

課題

- ① 周りの人への受動喫煙
- ② 煙草の煙による大気汚染
- ③ 吸殻の処理
- ④ 煙草を作る際の材料

解決策

①周りの状況を把握し、マナーを守りながら、喫煙者と非喫煙者が心地よい環境を作る。また、子どもを作りたいと思ったときから身近な人に禁煙などをお願いする。

②空気清浄機などが整備された場所で喫煙することを心がける。

③・④吸殻をポイ捨てしたりしないように気をつけ、灰皿などに捨てる。また、吸殻を減らしたり、煙草を作る際の材料の削減に対しての取り組みでは、電子タバコなどが有効である。

※電子タバコでの事故、違法薬物の混入などがある

10代からの提言

マナーを守った喫煙を心がけてほしい。吸殻を捨てられて困っているのは大抵が子どもであったり非喫煙者であったりするため、そのような **人の気持ちを考えた行動**をしてほしい。

そして、非喫煙者が禁煙・喫煙を減らすように呼びかけることなど私達が取り組めることをしていくことで、**社会全体でこの問題に取り組む**ことができると思った。

感想

この問題を扱った上で「木材がどれほど使われているのか」「子どもへの影響」「大気汚染」今まで問題意識を持っていたものの、表面しか知らなかったのだと知り、新たに知ることが多かった。たくさんの方にこの問題を知ってほしいと思った。

主な引用：<http://www.kameda.com/patient/topic/nonsmoking/11/index.html>